

連携して釣り人を救助

青森海上保安部長
から感謝状

小泊岬沖で5月2日(金)に発生したボート転覆海難で、救助要請に急行した当町の漁船4隻が協力し、漂流する釣り人2人を救助しました。

救助した4隻の船長(日高丸・柏崎智好、白洋丸・白岩孝育、隆運丸・工藤益雄、大吉丸・藪田俊博)に青森海上保安部長から、6月10日(火)感謝状が贈られました。

事故は、転覆したボートを漁で航行していた日高丸が発見し、仲間の3隻と一緒に協力して、ボートと漂流する釣り人2人を救助。当日は海水温が11度で冷たく、体温低下でぐったりした釣り人を乗組員(田中隆光、角田昭英、鈴木芳彦)が港に到着するまで意識を失わせないように声をかけ励ましました。柏崎さんは「過去にも救助経験はあるが無事救助できてよかった。今後も、乗組員とともに救助への協力と海難事故の防止に努めていきたい」と話していました。



ヤマメの生態学ぶ

岩木川芦野堰魚道
ヤマメ体験学習放流会

岩木川漁業協同組合が、5月31日(出)岩木川芦野堰にある魚道で、武田小4年生とその家族たちを招き、ヤマメの放流会を行いました。

この日は、晴天に恵まれ、用意された体長7~15センチのヤマメ約1,500匹の稚魚を、放流しました。また、放流前には、弘前大学・東教授が、参加した児童たちにヤマメの生態について説明しました。

放流では、子どもたちが約20匹の稚魚が入ったバケツをもち、魚道に並んで「せいの」のかけ声で一斉に放流しました。水温になれなくびっくりするような稚魚もいましたが、川の流れに合わせて元気よく泳いでいきました。参加した児童は「小さくてかわいい。大きくなって帰ってきて欲しい」と感想を話していました。

ふるさと
納税ありがとう
ございました

〈東京都町田市〉
中里誠子
様

〈大阪府高槻市〉
吉田曠二
様

町では、ふるさと納税を随時お待ちしております。内容は町ホームページにも掲載しています。くわしくは、総務課までお問合せください。

問 役場総務課広報係 内162



出稼ぎ先で人命救助

成田一寿さんが東京消防庁
消防総監より感謝状

成田一寿さん(浜町)が、交通事故での迅速な判断、行動により被害を最小限に止めた功績に対し、東京消防庁消防総監より感謝状が贈られました。

成田さんは、4月24日(木)大田区矢口1丁目(環状8号線)で発生した交通事故に伴うバイク車両火災で、消火器を使って車両と運転者に燃え広がった火を消し止め、人命救助に尽力しました。また、現場責任者へ救急車の要請依頼や事故後の交通誘導などで功績を残しました。成田さんは「勤務中に起きた事故で火災。すぐ消火しないといけないと思い行動した。消火器の位置を把握していたので早い対応ができた。運転者も命をとりとめることができたのでよかった」と話していました。

